

要件事項	<p>< Air-NACCS ></p> <p>「保税蔵置場別クレジット扱業者登録呼出し（UBC11）」業務及び「保税蔵置場別クレジット扱業者登録（UBC）」業務について、参照・登録可能な保税蔵置場別クレジット扱業者を最大400件に変更する。</p>
機能概要	<p>< 変更前仕様 ></p> <p>UBC業務で参照・登録可能である保税蔵置場別クレジット扱業者は最大200件である。</p>
	<p>< 変更後仕様 ></p> <p>UBC業務で参照・登録可能である保税蔵置場別クレジット扱業者を最大400件にする。</p>

1. 変更内容

「保税蔵置場別クレジット扱業者登録呼出し（UBC11）」業務及び「保税蔵置場別クレジット扱業者登録（UBC）」業務において、以下の変更を行う。

（1）出力処理の変更

（A）UBC11業務の出力項目に関して、以下の変更をする。

・「利用者コード（変更前）」の出力繰返し数を最大400回にする。

（B）UBC業務の出力項目に関して、以下の変更をする。

「利用者コード（変更前）」の出力繰返し数を最大400回にする。

「利用者コード（変更後）」の出力繰返し数を最大400回にする。

（2）入力処理の変更

UBC業務の入力項目に関して、以下の変更をする。

「更新種別」の入力繰返し数を最大400回にする。

「利用者コード」の入力繰返し数を最大400回にする。

（3）画面レイアウトの変更

上記の（1）、（2）の変更に対応するように、以下の変更を行う。

（A）「保税蔵置場別クレジット扱業者呼出情報」（1）に関して、以下の項目の繰返し数を400に変更する。

更新種別

利用者コード

の繰返し数に対応するラベル

1 UBC11業務の出力画面かつUBC業務の入力画面です。

（B）「保税蔵置場別クレジット扱業者情報」（2）に関して、以下の変更を行う。

（a）以下の項目の繰返し数を400に変更する。

利用者コード（変更前）

利用者コード（変更後）

の繰返し数に対応するラベル

2 UBC業務の出力画面です。

（b）利用者コードの変更前後が見やすいように項目のレイアウトを変更する。

2. 変更対象

(1) 対象業務

「保税蔵置場別クレジット扱業者登録呼出し(UBC11)」業務

「保税蔵置場別クレジット扱業者登録(UBC)」業務

(2) 対象出力情報

「保税蔵置場別クレジット扱業者呼出情報(AAL533)」

「保税蔵置場別クレジット扱業者情報(AAL532)」

3. 特記事項

(1) 画面レイアウト及びヘルプファイルの変更に伴いパッケージソフトのバージョンアップが必要となる。

(2) 出力情報の出力情報コードの世代切り替えが発生します。

4. リリース予定日 / サービス開始予定日

平成26年07月20日(日)